

今年の夏も無理のない節電を

市民の皆さん一人ひとりが節電に取り組むことで、より大きな効果が生まれます。できることから始めてみませんか。
(環境課計画推進係)

賢い節電7か条

1 冷蔵庫の庫内温度を「中」に設定する



2 テレビを省エネモードに設定したり、画面の輝度を下げたりする

設定次第で省エネに



3 電気便座の保温機能は使用しない



4 家電製品などはこまめに省エネを実践する

こまめに消そう!



5 室温が28℃を上回らないようエアコンや扇風機などを上手に使う

すだれやよしずで窓からの日差しを和らげるのも効果的!



6 猛暑日には、エアコンの使用を過度に抑制しない

熱中症に注意!



7 省エネ・長寿命のLED照明を使う



◎さらにもうひとつ!

クールシェア(涼しい場所でみんなで過ごすこと)を実践する(詳しくは下のとおり)。

家庭での節電を応援

※ 昭島市省エネ家計簿

毎月の電気などの使用量を記録できます。各家庭に配布している資源・ごみの収集カレンダーに掲載しているほか、市ホームページからダウンロードもできます。

※ 昭島市住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金

設置に補助金を交付しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※ 東京都 家庭の省エネアドバイザー

家庭を訪問し、省エネについてアドバイスします(無料)。希望する方は、「クールネット東京」のホームページをご覧ください。

昭島ガス ☎546-8811、生活協同組合パルシステム東京 ☎03-6233-7642などでは、利用者を対象に、省エネについてアドバイスしています(無料)。希望する方は、直接申し込んでください。

市施設の節電についての取り組み

市では、「夏の節電に関する基本方針」を踏まえ、今年の夏も市の施設の節電に努めます。主な取り組みは次のとおりです。

※クールビズの実施、空調の温度を原則28℃に設定、必要のない照明の間引き、消灯の徹底など、従来実施している省エネ・節電に、引き続き積極的に取り組む

※節電を目的とした施設の休館など、市民生活への影響が大きな対策は原則実施しない

※過度の節電により市民サービスの低下につながらないようにじゅうぶん配慮するとともに、熱中症になりやすい幼児や高齢者などに対し最大限配慮する

☆詳しくは、企画政策係へ。

節電の夏をみんなで涼しく

※ クールシェアで賢い節電を

夏の暑い日、家庭の電力の半分以上はエアコンで消費されています。そこで、別々の部屋でそれぞれがエアコンを使用するのではなく、涼しい場所でみんなで過ごし(クールシェア)、無理なく賢い節電で、夏を快適に乗り切りましょう。



※ 市の施設でクールシェアを実施

市では、暑さを乗り切る対策として、7月1日～9月30日に、市の施設でクールシェアの取り組みを進めています。市の施設を街なかの避暑地としてご利用ください。

利用できる施設は、市役所本庁舎、東部出張所、市民交流センター、松原町コミュニティセンター、勤労商工市民センター、あいぽっく、松原町・拝島町高齢者福祉センター、児童センター「ぱれっと」、青少年交流センター、環境コミュニケーションセンター、各市立会館、総合スポーツセンター、みほり体育館、KOTORIホール(市民会館)・公民館の25施設です。

なお、緑会館は8月から休館となるため、利用は7月31日までです。

☆詳しくは、企画政策係へ。